

町史編さん室だより



令和9年度の安平町史発刊にあたり、町史編さん作業の進捗状況などをお知らせします。

問合せ 総務課町史編さん室 ☎ 2511



これまでの広報紙で、町史編さん基本方針や基本計画の策定および執筆に向けた基本事項などの審議についてお知らせしてきました。今回から改めて「町史編さん室だより」として安平町史の進捗状況などをお知らせしていきます。今回は安平町史ができるまでの流れをご紹介します。

町史ができるまで

方針決定

町史編さん事業を円滑に進めるため、編さんに関する方針などを定めます（詳細は広報あびら5月号にて掲載しています）。



資料収集

町史作成に必要となる出来事の資料収集および調査を行います。



執筆

収集した資料を基に、各分野別に原稿の執筆作業を行います。書き上がった原稿は、総務課町史編さん室をはじめ、役場内組織、町史編さん委員会で確認を行い、修正意見などを集約します。



編集・校正

町史編さん委員会などからの意見を基に、原稿校正作業に入ります。また、原稿に写真や図を加えて、ページを構成する作業も行い、最終確認を町史編さん委員会で審議して決定します。



印刷・製本

町史のレイアウト、各分野の原稿が全て完成した後、印刷し、製本を行います。



刊行

令和10年3月に安平町史が完成する予定です。

令和6年度「第2回 安平町史編さん委員会」が開催されました



8月1日に「第2回 安平町史編さん委員会」が開催され、「第1編 前史」の原稿確認について審議を行いました。

前史の執筆内容については、先史時代^{*}から始まり、安平村の開村、追分村の分村、早来村・追分村、早来町・追分町のそれぞれの出来事を既刊町史から要約、編集し、記述することで進めています。

現在、町史編さん委員会での審議結果を踏まえ、原稿を修正する「原稿校正作業」を行っています。

※先史時代とは、歴史が始まるより前の時代、文字として残っている歴史より前の時代のこと。日本でいう旧石器時代から弥生時代を指します。

今後も町史編さん委員会などの進捗やこれまでの町の歴史を知ってもらえるような内容で広報紙に掲載していく予定です。